

第7回蒲田映画祭参加 2019

東京ビデオフェスティバル(TVFF)上映会

# 新たなコミュニティの胎動

わが街映像は地域を元気にする



私達はフェスティバルを通じて世界中の市民から寄せられた映像をアーカイブしている団体です。TVFFは42年の歴史があります。今回はわが町取材した映像をまとめて上映します。わが国は目覚ましい発展を遂げ、人々は豊かな生活をしてきましたが、都市化と価値観の多様化で、わが国の地域社会(コミュニティ)は、多くの大切なものを失ってきたように思えます。例えば地域の伝統・文化を受け継いだ温もりや賑わいが挙げられます。映像から学ぶのは、人々の絆です。地域の歴史であり、生きる力であり、希望であり、喜びです。そうした知恵が問題や困難をはねのけていく様は、大きな共感を得るのではないのでしょうか。

10月20日(日) 10:15~12:00

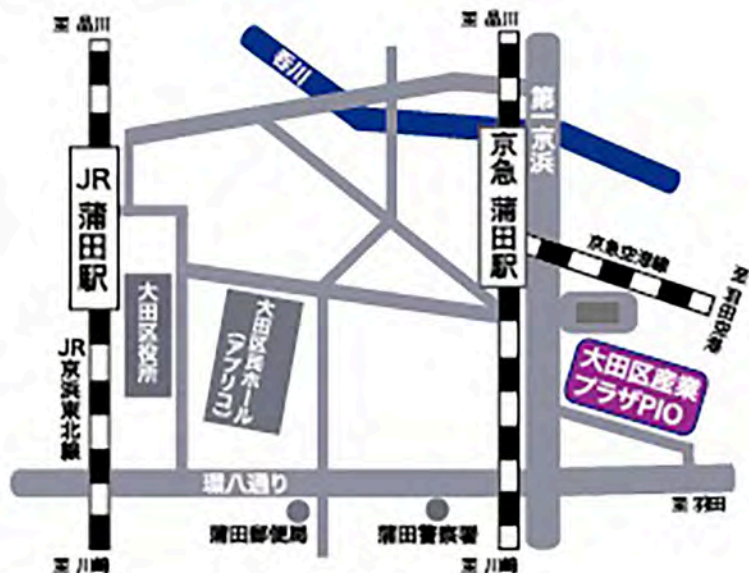
会場 大田区産業プラザPIO 3階 特別会議室



小林はくどう

- 入場無料
- 企画 NPO法人 市民がつくるTVF
- 司会 小林はくどう  
1944生まれ。映像作家  
成安造形大学名誉教授  
NPO法人市民がつくるTVF代表理事  
ビデオゲルニカ発行人  
JAALA美術家会議顧問
- 連絡先 090-6344-4010

交通 京浜急行「京急蒲田駅」東口下車 徒歩4分  
JR東急「蒲田駅」東口下車 徒歩12分



# 新たなコミュニティの胎動

わが街映像は地域を元気にする



## わが街の気になる風景

5分20秒

鈴木賢士 (東京都)

とよたビデオコンテスト

毎朝、作者夫婦で散歩をすると、わが街が少しずつ変化していることがわかる。栗林だったところが分譲されて38軒の家が立つそうだ。わが街もやがて人口減少の荒波を背負うというのに、空き家を増やすことにならないだろうか。反対に緑が目立つのは10年前からの空き家だ。魅力なのが農家が運営している畑の無人産直販売所とレポートは続く。



## 種をまく人

~新しい農業への挑戦~

12分44秒

金子喜代子 (東京都)

TVF2017

日本の農業は深刻な状況にあるという。理由の1つに農業を継ぐ若者が減少していることだ。新潟県小千谷市も魚沼産コシヒカリで知られているが、例外ではない。農業法人「農園ビギン」は広大な放棄された水田の栽培委託管理を行い、新しい農業経営を実践している南雲社長の活躍を追う。



## TIME SLIP 2

19分22秒

仙波晃 (東京都)

TVF2012

1936年多摩川河川敷にわが国最初の自動車サーキットが誕生。作者の父親が撮影した自動車レースのフィルムを基に現在の風景と重ねたTIME SLIPを試みる。当時の観客席は今でも遺跡のように残っており、自動車レースが丁寧に復元される。第1回グランプリは大田自動車。戦後の食糧難、畑と化した時代も蘇る。



## よみがえれ森よ

~宮崎駿さんの挑戦~

13分50秒

筒井俊明 (埼玉県)

TVF2016

所沢市と東村山市にまたがる「源の森」で毎朝ゴミ拾いをしているのがアニメ作家の宮崎駿さん。年に一度の下草刈り作業には大勢のボランティアと一緒にいるながら、森を残すことの難しさ、素晴らしさを伝える。隣の狭山丘陵では民有地を買い上げるトトロの森運動を続けており、人間と生き物の共生の理念が伝わってくる。



## 注連縄のおじいちゃん

6分49秒

後藤アツ子 (千葉県)

TVF2012

相模原市内にある川尻八幡宮では年末に9本の注連縄を作っている。氏子たちを指導している81歳の古老に密着する。古老は熟年の跡継ぎたちに言いたい放題の頑固爺だが、縄やくり棒の扱いは実にうまい。口の悪さはふるさとを愛し、伝統を守りたい一心だと作者は気付いていく。



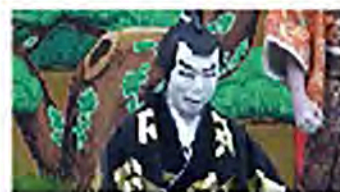
## 大型書店がやってきた

13分30秒

有沢準一 (北海道)

TVF2015

北海道では本屋がない町が3割もあるという。人口減少の留萌市も同様になった。立ち上がった市民の働きに行政が動いて、大型書店が誘致に応じた。大型書店を迎えたのは「書店を留萌に呼び戻す」主催者6人の活動だ。更には「応援隊」として、店員の仕事をこなす。市民に読書熱を高める活動の成果を紹介。



## 手づくり歌舞伎の『わ』

19分38秒

蒲宏樹 (東京都)

TVF2012

コミュニティの魅力を探って、あきる野市に伝わる農村歌舞伎「菅生一座」に密着。町内会運営で資金は住民資源ごみ回収。住民総出による組み立て組み立て舞台づくりが旺盛で、京鹿で九太を飾り、今回は竹屋根が復活した。かつらも舞台衣装も手作りだ。



## 地域医療は、地域が守る

20分00秒

稚内北星学園大学

地域医療プロジェクト (北海道)

TVF2019

地域医療の現実を問う社会レポート。地方の病院はどこも外来患者が溢れ、医師不足からくるサービス低下で患者の不満は大きい。原因は「新臨床研修制度」にあるという。若いドクターは大都市病院での研修を志すようになったからだ。宗谷地域の医師数は道内平均の1/2以下。働く医師の過酷な現実を探り、地域医療を守るため動き出した稚内の住民活動を追う。



## トイトイの子供たち

17分28秒

大野進二 (山口県)

TVF2015

山口県阿東の子供たちは「といとい」の伝統を守っていて、冬休みには、藁馬づくりが始まる。小正月の日、子どもたちは各家庭の玄関先にわら馬をそと置き、「といとい」と言って隠れる。お返しにお土産を頂戴する習わしだ。この幸せを届ける行事が文化庁から無形文化財の指定を受け、地域起こしに繋がった。



## Stopながらスマホ

3分19秒

神奈川県立相模田原高校(神奈川県)

TVF2017

問題提起型ドラマ、交通安全のPRビデオ作品。女子高生が学校の帰りに彼氏の家に行くことを約束するが、掃除当番があり、遅くなり慌てて自転車をこぎ出す。そして電話が鳴り出し、運転しながら会話を始めてしまう。このあと2つの運命が待っている。高校生たちが抱えている身近なモチーフが自然体で織り込まれている。一瞬だがモーショングラフィックスを使って編集してドキッとさせる。